

1999年6月18日

サントリー株式会社
生活環境部ARP室 原田正之様

カルピス株式会社
酒類開発事業部長 武内正三様

メルシャン株式会社
広報室長 池田光朗様

合同酒精株式会社
営業企画部長 秋山芳美様

ペットボトル入り低アルコール飲料についての
意見交換会
＜開催のご案内＞

日時 7月2日（金） 14：00～16：00
場所 主婦連合会会議室

先般、上記の4社が発売した500mlペットボトル入り低アルコール飲料について、清涼飲料とまぎらわしいためデザイン等の変更を求めて申し入れを行ないました。

私たちは、今回の問題を次のような理由からとても重要なものと考えています。

- ①果物風味の低アルコール飲料であること（中・高生が好んで飲んでる酒類NO. 1）
- ②コンビニ商品であること（中・高生の酒類入手先NO. 1）
- ③500mlペットボトルは水や清涼飲料の容器としてのイメージが非常に強いこと

幸い皆様からの回答の中には、デザイン変更に向けての作業をすでに開始したとの積極的なものもあり、心強く思っております。ただしペットボトルのアルコール飲料を他の飲料とはっきり区別するためには、1社1社の努力だけでは、改善できない点多々感じております。たとえば、キャップの色を統一することはできないか、あるいは専用のペットボトルの開発はできないか、といったことです。

そこで、この問題を酒造業界全体のものとして共有していただくために、その第一歩として今回申し入れを行なった4社の皆様にお集まりいただき、率直に意見を交換しあう円卓会議をもちたいと思います。

500mlペットボトル入り低アルコール飲料はこの春初めて発売されたものであり、皆様の取り組みが今後、アルコール業界全体の動向に大きな影響を与えます。ぜひともご出席くださいますようお願いいたします。

■参加予定団体 アルコール問題全国市民協会
 家庭栄養研究会
 主婦連合会
 消費科学連合会
 東京消費者団体連絡センター

※オブザーバーとして国税庁の担当官が出席される予定です

お問い合わせは主婦連まで。03-3265-8121（佐野）